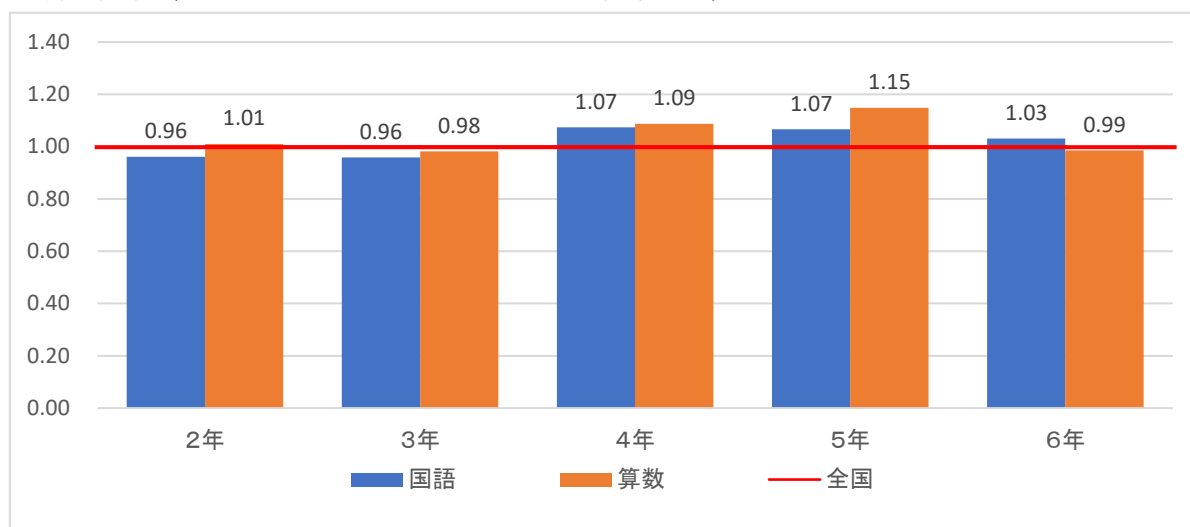


令和6年度 全国学力・学習状況調査及び寝屋川市学習到達度調査について 第九中学校区 成美小学校

○調査結果（全国平均を1とした場合の平均正答率の比）



※小学2～5年生は寝屋川市学習到達度調査、小学6年生は全国学力・学習状況調査の結果

○調査結果についての分析、今後の改善方策

寝屋川市学習到達度調査	国語	4・5年生では、全ての観点で全国平均を上回ったが、2・3年生では、基礎基本の定着に課題がある。漢字の定着など日々の学習にしっかりと取り組んでいく。
	算数	ほぼ全ての観点で全国平均を上回った。基礎力をさらに伸ばしていくために、練習問題の量を増やし、正確さを高めていく。
全国学力・学習状況調査	国語	ほぼ全ての項目で全国平均を上回ったが、「情報の取扱いに関する事項」「知識・技能」に若干の課題がある。漢字の定着を図るとともに、文章理解や言葉の活用を重点化し、取り組んでいく。
	算数	ほぼ全ての領域で全国平均を上回ったが、「図形」領域に課題が見られた。引き続き、「知識・技能」を基にした「思考力・判断力・表現力」の向上を図っていく。
	質問紙	家庭学習の習慣や、主体的に学習する児童の割合が、全国平均を上回った。今後も、児童が自主的、主体的に学びに向かうことができるようPBIS(ポジティブ行動支援)を活用しながら、取組を進めていく。

○学力向上の取組

【 中学校区 】

校区として聞く力・話す力を大切にしてディベート教育、教科教育に取り組むとともに、論理的・客観的・多角的思考を培い、「考える力」の育成に取り組んでいる。

ねやがわスタンダードを基に小中9年間で一貫した指導を校区教員で進め、児童・生徒の学習習慣の定着を図っている。また児童・生徒の主体性を伸ばすとともに、がんばっている姿・良いところを褒めて、自己肯定感を高めていくことを進めている。

【 学 校 】

授業では基礎的基本的な内容を中心に、「考える力」の育成を図っている。各教科で児童一人ひとりがめあてを持って学習し、自身の学習をふり返ることで、意欲を持って授業に臨む姿勢を育めるよう、寝屋川スタンダードに基づいた授業の充実をめざしている。